

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月21日

計画の名称	寺田駅前周辺整備地区社会資本総合整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和05年度 (4年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	城陽市												
計画の目標	<p>本地区は、令和5年度に完成予定されている新名神高速道路の全線開通を踏まえ、本市の「山城五里五里のまち創生総合戦略」において、民間活力を活かした取り組みを誘導し、土地利用計画の魅力高め、土地の高度利用を図ることを位置付けている。</p> <p>これらから、市の玄関口となる駅前として、居住空間も兼ね備えた、商業施設や公益的施設等を整備し、賑わいのあるまちづくりを図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	8,110	A	8,110	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30		R5
1	駅周辺地区における居住人口を維持する。 本計画地区が含まれる寺田樋尻地区の居住人口	1563人	人	1563人
2	寺田地区の人口に対する駅周辺地区の人口比率を増加する。 寺田地区に対する駅周辺地区人口比率	4%	%	5%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	城陽市	間接	民間業者	-	-	優良建築物等整備事業(寺田駅前周辺整備地区A街区)	住宅、商業、業務、公益の施設、駐車場等 0.37ha	城陽市						5,632	1.25	未策定	
	A16-002	住宅	一般	城陽市	間接	民間業者	-	-	優良建築物等整備事業(寺田駅前周辺整備地区B街区)	住宅、商業、駐車場等 0.31ha	城陽市							2,478	1.25	未策定
											小計						8,110			
											合計						8,110			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 城陽市にて実施	事後評価の実施時期 令和6年度
	公表の方法 市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	建築工事に至ることなく本整備計画を中止することとなったため、事業効果は発現できなかった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
駅周辺の計画を見直し、駅周辺の賑わい創出に向けた取り組みを進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	1563人
	最終実績値	1722人
2	最終目標値	5%
	最終実績値	5%